

**令和2年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

302

施設名	伊丹市立男女共同参画センター		
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 施策目標： 多様性を認め合う共生社会 主要施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	9,000	上期の実績値 3,660

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)						3,660	
	講座・交流事業開催回数 (回)						16	
	講座・交流事業参加者数 (人)						225	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)
収入	使用料収入	—	—	0	0
	事業収入	—	—	0	0
	その他	—	—	120	5
	指定管理委託料	—	—	39,720	26,480
	①合計	—	—	39,840	26,485
支出	維持管理				
	光熱水費	—	—	2,005	384
	清掃等委託料	—	—	1,995	974
	土地建物賃料	—	—	0	0
	修繕料	—	—	100	0
	運営				
	人件費	—	—	23,400	12,136
	事業等経費	—	—	6,186	2,146
	その他	—	—	6,154	3,341
	指定管理納付金	—	—	0	0
	②合計	—	—	39,840	18,981
純収支 (①－②)		—	—	0	7,504

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
	市の収入	—	—	—	—	—	10
	(内、使用料収入)	—	—	—	—	—	10
	市の支出	—	—	—	—	—	26,480
	(内、指定管理委託料)	—	—	—	—	—	26,480
	実質経費 (歳出－歳入)	—	—	—	—	—	26,470

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	B	施設の維持管理は、適切に行われている。感染防止対策として消毒も適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	A	センター長の他に法人の理事を配置して管理体制を強化している。職員の研修等も計画に基づき実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A	B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	B	適切に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	A	積極的に利用者増へ向けた取り組みを行っている。利用者ニーズの把握に努め、苦情やトラブルに対しても適時、迅速に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	A	時勢を捉え、適切に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A	B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	B	個人情報を適切に管理している。サイネージ広告やチラシの積極的な配架などを行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B	B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A	A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	B	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B	B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が適正に行われており、事業についても計画どおりに実施するなど、良好な施設運営が行われている。令和2年度は、4月オープン予定がコロナ禍により5月22日まで相談業務を除いて閉館するなど予想外のスタートになったが、時勢を捉えた講座を実施しており、今後も、センターの周知に努め、来館者数の増加に向けた取り組みに期待する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年7月15日～令和2年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。→「はい」100% ・職員の接遇態度はいかがですか。→「大変満足」78%、「満足」21% ・施設全般の満足度は。→「大変満足」70%、「満足」30% ・自由記述 ①今日のような男性対象の講座も多数開催してください。 ②コミュニケーションの講座やヨガなどしてほしいです。 ③広報にもっと力を入れて欲しい。	引き続き、良好な状況の維持に努めます。 ①R2年度は男性講座を3回実施、次年度も引き続き企画予定です。 ②R2年度は女性対象（実施済）や勤労者対象のコミュニケーションの講座を実施します。椅子ヨガ講座など体を動かす講座も引き続き企画します。今後も、知識を深める講座だけでなく、気軽に楽しく参加できる講座など、講座の内容に幅をもたせて実施します。 ③チラシや市報、webの他、駅前や市役所のサイネージ広告も始めました。
回答者数		
198		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置